年間授業計画　新様式例

高等学校 令和６年度（2学年用） 教科　　芸術　　科目 工芸デザイン

教　科：　芸術　　科　目：　工芸デザイン　　2　単位

対象学年組：第　1 学年　　1 ～　6 組　（自由選択枠）

教科担当者：（　　）

使用教科書：

芸術(工芸デザイン)　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】　諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に収集し、作品を明瞭・的確にまとめる**技能**を身につける。

【思考力、判断力、表現力等】　作品の課題を設定し、その解決に向けて考察・構想して作品を効果的に**表現**する力を身につける。

【学びに向かう力、人間性等】　より高い作品の**完成**を視野に、課題解決の過程を振り返って改善しようとする主体性を身につける。

科目　工芸デザイン　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
諸資料から必要な情報を適切かつ効果的に収集し、提出物へ明瞭・的確に反映されている。	課題を設定し、その解決に向けて考察・構想して提出物に効果的に表現している。	授業に意欲的に参加し、都度、課題解決の過程を振り返って評価・改善しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現 立体	表現 平面	鑑賞	評価規準	知	思	学	配当時数
1学期	授業オリエンテーションにおいて授業準備を行う。	ワークシート、作品制作			○	①②③ワークシート記入	○	○	○	2
	木工制作において、作品と資料を参考に、道具を正しく扱い、一定以上のレベルで技法修得をすることができる。また、過去に工芸Ⅱにおいてすでに技術を十分修得した者は更に木工加工技術を習得する。	ワークシート、作品制作	○	○	○	①作品を的確にまとめる技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	6
	作品と資料を参考に、道具を正しく扱い、テキスタイルデザインにおいて、一定以上のレベルで技法を修得する。	ワークシート、作品制作	○	○	○	①作品を的確にまとめる技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	10
2学期	作品と資料を参考に、道具を正しく扱い、リング鋳造・レンダリングにおいて、一定以上のレベルで技法を修得する。	ワークシート、作品制作	○	○	○	①作品を的確にまとめる技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	6
	作品と資料を参考に、道具を正しく扱い、革工芸作品を高いレベルで完成させ、一定以上のレベルで技法を修得をする。	ワークシート、作品制作	○	○	○	①作品を的確にまとめる技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	14
	作品と資料を参考に、道具を正しく扱い、七宝ブローチを一定以上のレベルで技法を修得をする。	ワークシート、作品制作	○	○	○	①作品を的確にまとめる技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	10
3学期	キャプションなど記入し、展示作業と作品鑑賞、ワークシートを作成する。	ワークシート・展示作業・鑑賞	○	○	○	①作品を的確にまとめる技術力 ②作品を効果的に表現する力 ③授業態度	○	○	○	2
										合計 50